

ウルトラ サッカー II

【禁忌・禁止】

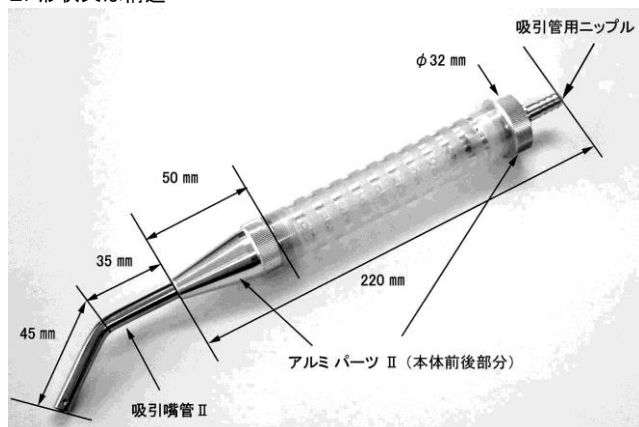
- 1) 本品は必ず汎用の吸引装置に接続して使用して下さい。[単独では使用できません。]
- 2) 本品の吸引嘴管を無理に曲げたり、切削する等の二次的加工(改造)を絶対にしないで下さい。[破損の原因となります。]
- 3) 本品を清掃する際には、必ず中性洗剤をご使用下さい。[酸性又はアルカリ性の洗剤は本品を腐蝕させるおそれがあります。]

【形状・構造及び原理等】

1. 材質:

ステンレス鋼、アルミニウム合金、ポリカーボネイト樹脂

2. 形状又は構造



(交換用部品一覧)

カタログNo.	商品名
905-01	ウルトラ サッカー II 本体
905-02	交換用カートリッジ II (外筒)
905-03	交換用カートリッジ II (内筒)
905-04	アルミ パーツ II (前後1組)
905-08	吸引嘴管 II (φ8 mm、長さ 80 mm)

3. 原理

本品は二重筒構造になっており、アルミ パーツ(本体の前後部分)、交換用カートリッジ(外筒、内筒)、及び吸引嘴管から構成され、組み立てて用いる。

【使用目的又は効果】

本品は、既存の吸引装置に接続して使用する汎用器具であり、単体では使用できない。

本品の先端から吸引された組織片が、本品の内部に溜まるようになっている。これにより、吸引管の目詰まりを抑えられる。

なお、本品は再使用可能である。

【使用方法等】

- 1) 本品は未滅菌であるため、使用に際しては必ず洗浄し、高圧蒸気滅菌またはエチレンオキシドガスで滅菌を行うこと。

①高圧蒸気滅菌の場合

滅菌に際しては、下記の条件以上又は医療機関により確認され、検証された滅菌条件において行うこと。

滅菌条件: 温度 121℃、時間 20 分

但し、130℃より高温で滅菌すると、交換用カートリッジが変形するおそれがあるので注意すること。

②エチレンオキシドガス滅菌の場合

滅菌条件に関しては、各滅菌器の取扱説明書に従い、医療機関により確認され、検証された条件に従うこと。

- 2) アルミ パーツ II (2種類)のうち、本体前部分に交換用カートリッジ II (内筒)を差し込む。
- 3) 内筒が装着できたら、交換用カートリッジ II (外筒)を、内筒にかぶせるように慎重にネジ込む。
- 4) アルミ パーツの本体後部分を慎重にネジ込む。
- 5) 汎用の吸引装置のチューブを、本体後部の吸引管用ニップルへ接続する。
- 6) 本体前部に、吸引嘴管を奥まで確実に差し込んで装着する。
- 7) 内筒・外筒は透明であるので内部が目視可能である。術中に内筒が充滿してきた場合は、一旦吸引を中止して、本体を分解し、予備の内筒と交換する。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- 1) 使用に際しては、必ず内筒をセットして下さい。
- 2) 術中に分解や組み立てを行う際には、清潔域で行って下さい。
- 3) 本品の組み立ては丁寧にやって下さい。
- 4) 吸引用嘴管に無理な力をかけたり、プローブ代わりに使用するなど、本来の使用目的以外に使用しないで下さい。

<不具合・有害事象>

本器の使用により、以下のような不具合・有害事象がおこる可能性があります。

- 1) 本品の組み立てが不完全なことによる、血液・体液の漏れ。
- 2) 内筒が組織片で充滿したことによる、吸引効率の低下。

【保管方法及び有効期間等】

- 1) 保管にあたっては、洗浄をした後、腐蝕を防ぐために必ず乾燥して下さい。
- 2) 滅菌済みのものを保管するにあたっては、再汚染を防ぐために清潔な場所に保管するとともに、有効保管期間の管理をして下さい。

【保守・点検に係る事項】

- 1) 使用後は、できるだけ早く血液、体液、組織片などの汚れを除去し、感染防止のために洗浄して下さい。汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、適切な濃度で使用して下さい。
- 2) 洗浄装置(超音波洗浄器、ウォッシャー ディスインフェクター等)で洗浄する際には、他の医療機器(刃物)が接触して破損することがないように注意して下さい。

- 3) 洗剤の残留がないよう、十分にすすぎをして下さい。仕上げすすぎには、浄化水(ろ過、蒸留、脱イオン化水)を用いることを推奨します。
- 4) 洗浄後は、腐食防止のために、直ちに乾燥して下さい。
- 5) 洗浄後、汚れ、キズ、サビ、曲がりがないか、また内筒・外筒にヒビ割れやネジ山の破損等異常がないか、点検・確認して下さい。異常を認めた場合には、直ちに新品に交換して下さい。
- 6) 強アルカリ性、または強酸性の洗剤や消毒剤は、器具を腐蝕させるおそれがあるので、絶対に使用を避けて下さい。中性洗剤の使用を推奨します。また、金属たわし、クレンザー(磨き粉)等は、器具の表面が損傷するおそれがあるので、汚れ除去及び洗浄の際には使用しないで下さい。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者： 株式会社 根本商会